magicolor® 2300 DL
インストレーションガイド

日本語

1800686-014C

日本語

はじめに

弊社プリンタをお買い上げいただきありがとうございます。magicolor 2300 DL は、Windows および TCP/IP ネットワーク環境でお使いいただくのに最適なプリンタです。

ユーザー登録について

プリンタ本体には、ユーザー登録カードが入っています。必要事項をご記入の上、弊社にご返送ください。

ユーザー登録の情報をもとに保証書を発行致しますので、かならずユーザー登録カードをご返送頂けますようお願いいたします。

弊社の Web からもユーザー登録をすることができます。

URL：http://www.minolta-qms.co.jp/Support/Userreg/index.html

登録商標および商標

QMS、MINOLTA-QMS ロゴおよび magicolor は、MINOLTA-QMS, Inc. の登録商標です。

Minolta はミノルタ株式会社の商標です。

本書に記載されているその他の製品名は各社の商標または登録商標です。

本製品は Peerless Systems Corporation の Software Developer Kit を使用しています。

本製品は Novell, Inc. の NEST Office SDK を使用しています。

ソフトウェアの所有権について

本プリンタに添付のソフトウェアは著作権により保護されています。本ソフトウェアの著作権は、MINOLTA-QMS, Inc. に帰属しています。いかなる形式または方法においても、またいかなる媒体へも MINOLTA-QMS, Inc. の書面による事前の承諾なく、添付のソフトウェアの一部または全部を複製・修正・ネットワーク上などへの掲示・譲渡もしくは複写することはできません。

著作権について

本書の著作権は MINOLTA-QMS, Inc. に帰属します。書面による MINOLTA-QMS, Inc. の承諾なく、本書の一部または全部を複写もしくはいかなる媒体への転載、いかなる言語への翻訳をすることはできません。

本書について

本書は、改良のため予告なしに変更することがあります。本書の内容に関しては、誤りや記述漏れのないよう万全を期して作成しておりますが、本書中の不備についてお気づきのことがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。

MINOLTA-QMS, Inc. は、本書による特定の商用などの目的に対する利用についての保証はいたしておりません。

本書の記載事項からはずれて本機を操作・運用したことによる偶然の損害、特別・重大な損害などの影響ついて、MINOLTA-QMS, Inc. は保証・責任を負いかねますのでご了承ください。

日本語

もくじ

お使いになる前に

製品の主な特長

特長	内容
印刷速度（A4 ／レター）	16 枚／分（モノクロ印刷） 4 枚／分（カラー印刷）
解像度（dpi*）	600 × 600, 1200 × 600, 2400 × 600 dpi
SDRAM（メモリ）	32 MB 標準搭載
200 枚給紙トレイ （トレイ 1：多目的トレイ）	標準
200 枚排紙トレイ（下向き排紙）	標準
給紙ユニット （トレイ 2：500 枚給紙トレイ付き）	オプション（1 段のみ増設可能）
両面プリントユニット	オプション
IEEE-1284 パラレル接続	標準
イーサネット（Ethernet）接続	標準
USB 接続	標準
備考： * dpi = dots per inch	

マニュアル構成

ユーザーズガイドを Acrobat PDF 版でお読みになる場合、左に示すアイコンをクリックすると、文章で説明されている内容について QuickTime ビデオクリップによる動画をご覧いただけます。
Acrobat Reader と、QuickTime のダウンロードリンク情報は、本機に付属の Utilities and Documentation CD-ROM に用意されています。

マニュアル	説明	形態
インストレーションガイド	**プリンタ本体のセットアップ：** このマニュアルです。プリンタのセットアップ、インターフェイスパネル、操作パネルについて説明しています。	印刷物および PDF データ（Utilities and Documentation CD-ROM）
ユーザーズガイド	**プリンタソフトウェアのインストール：** プリンタドライバ、ステータスディスプレイ、関連ソフトウェアのインストール方法について説明しています。 **日常のプリンタ操作方法：** 本機で印刷するための設定や操作、用紙のセット、トナーカートリッジの交換方法などについて説明しています。 また、消耗品・日常のお手入れ・メンテナンス・印刷品質向上に関する情報や、トラブルの解決方法・本機の仕様・安全に関する情報についても説明しています。	PDF データ（Utilities and Documentation CD-ROM）

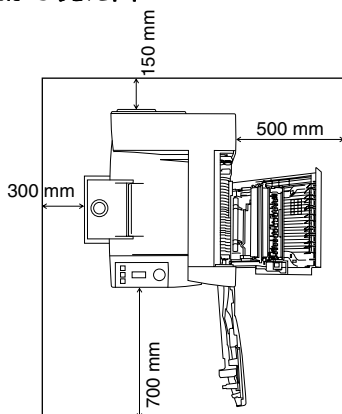
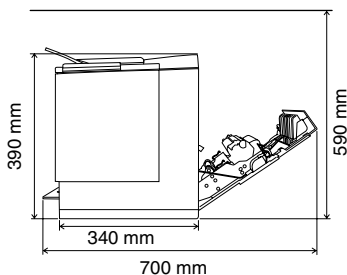
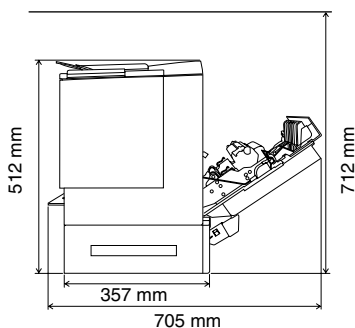
日本語

設置スペース

下図は、プリンタの操作、消耗品の交換、紙づまりした用紙の除去などで必要なスペースを示しています。

通気をよくし、修理をしやすいように、プリンタのまわりには十分なスペースを確保してください。出力結果を最も良い状態に保ち、消耗品の寿命を長くするために、プリンタを頑丈で水平な場所に設置してください。

上から見た図

150 mm
500 mm
300 mm
700 mm

側面

オプション取り付け時

設置場所

次のような場所に設置してください。

- 表面が固く、平らで、安定して、水平な（本体周辺がすべて± 1 ° 以下の傾きの）場所。
- アース接地されている専用のコンセントに近い場所。
- お使いのコンピュータに近い場所。
- IEEE1284 の双方向パラレルケーブルの長さが 2 m 以下になる場所。
- 使いやすさと適度な換気のため、十分に広い場所。
- 周囲の温度が 10°C 〜 35° C、湿度が 15% 〜 85%。
- 海抜 0 m 〜 2,500 m。

次のような場所には設置しないでください

- 直射日光の当たる場所。
- 暖房機や冷房機が近くにあり、温度差、湿度の差が激しい場所。
- 風の吹く場所やほこりの多い場所。
- 直火のある場所や燃えやすい場所。
- 高電流の機器と同じコンセントに接続しないでください。
- コピー機やエアコンなどノイズが発生する機器や、冷蔵庫など強い磁力や電磁力の発生する機器に近い場所。
- 水、水道管、液体（飲物）の入れ物、腐食させる薬品や蒸気（アンモニアなど）に近い場所。
- クリップやホッチキスの針などの細かい金属物が散らばっている場所。
- 激しい振動が起こる場所。
- プリンタが温度の低い部屋に置かれて急激に温度が上がった場合、また温度の低い場所から暖かい湿度の高い場所にプリンタを移動した場合、プリンタ内部で結露が起こり、印刷品質が低下する可能性があります。結露が起こった場合は、使用する前に約 1 時間置いてその環境に適応させてください。
- 加湿器や蒸発器がプリンタのある部屋にある場合は、精製した水または蒸留水を使用してください。水の中の不純物が空気中に放出されると、プリンタ内部に溜まり、印刷結果の低下の原因になります。

警告！

通気口をふさぐと、火災の危険があります。

ご注意

アース線をガス管、水道管、電話専用アースに接続しないでください。

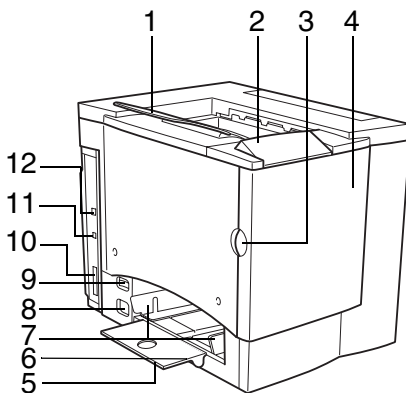
詳しくは、Utilities and Documentation CD-ROM 内のユーザーズガイドを参照してください。

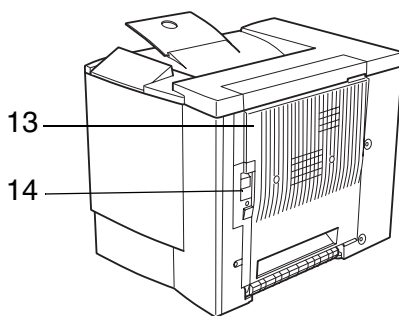
日本語

各部の名称

以下の図は、本書で使用しているプリンタ各部の名称を示しています。

前面／左側

1 排紙トレイ／排紙トレイサポート
2 操作パネル／メッセージウィンドウ
3 前ドア取手
4 前ドア
5 トレイ 1 用紙サポート
6 トレイ 1（多目的トレイ）（本機でサポートするすべての用紙サイズに対応）
7 用紙サイズガイド
8 電源ケーブルソケット
9 電源スイッチ
10 パラレルインターフェイスコネクタ
11 USB インターフェイスコネクタ
12 イーサネット（Ethernet）ネットワークインターフェイスコネクタ

右側

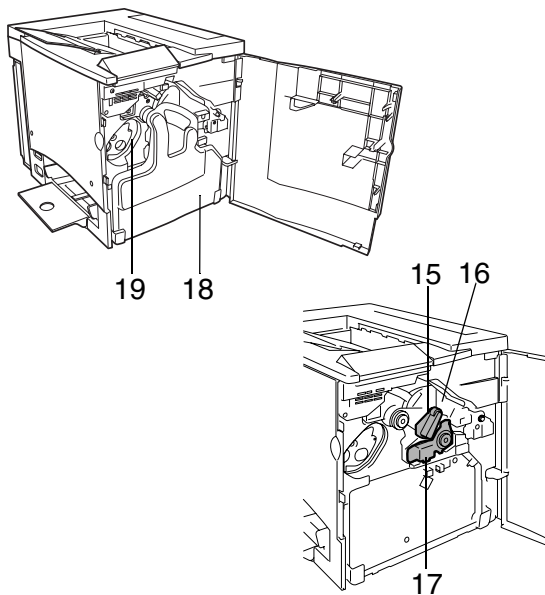
13 右ドア
14 右ドア解除レバー

前面内部

15 **転写ベルトユニット解除レバー**

16 **転写ベルトユニット**

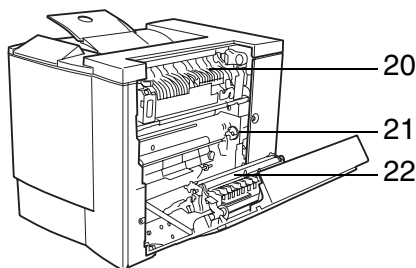
17 **ドラムカートリッジ**

18 **廃トナーボトル**

19 **トナーカートリッジ（シアン／マゼンタ／イエロー／ブラック）**

右側内部

20 **定着ユニット**

21 **紙づまり解除ダイヤル（手動用紙送りダイヤル）**

22 **転写ローラー**

オプション装着時

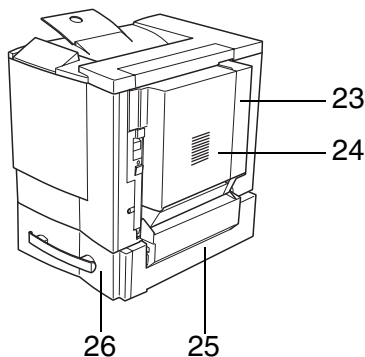
23 **両面プリントユニット**

24 **両面プリントユニットカバー**

25 **給紙ユニット**

26 **トレイ 2（給紙トレイ）**

プリンタのセットアップ

日本語

警告！

プリンタは約 28 kg あります（消耗品を含みます）。プリンタを持ち上げて移動するときは、必ず 2 人以上で行ってください。

セットアップが終わるまでは、電源ケーブルを差し込まないでください。

内容物の確認

- プリンタ（トナーカートリッジ 4 個、ドラムカートリッジ、排紙トレイサポート装着済）
- 廃トナーボトル
- トレイ 1 用紙サポート
- 電源ケーブル
- ユーザー登録カード
- インストレーションガイド
- CD-ROM（Utilities and Documentation CD-ROM）

コンピュータとの接続ケーブルは含まれていません。販売代理店またはコンピュータショップにお問い合わせください。

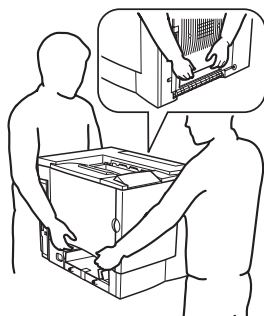
プリンタの設置

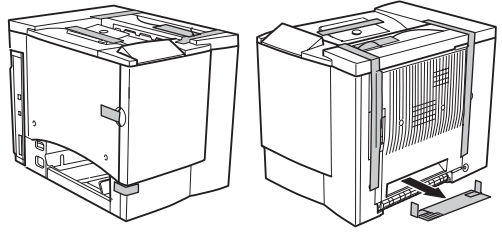
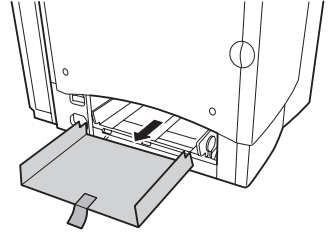
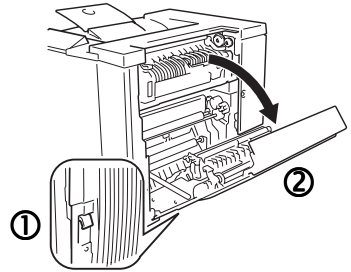
プリンタを移動または発送するときのために、梱包材は保管しておくことをお薦めします。

箱から消耗品を取り除いてから、以下の手順でプリンタを設置します。

1 プリンタの保護カバーを取り除きます。

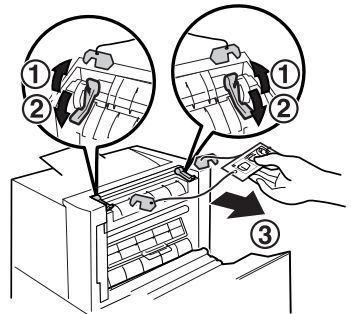
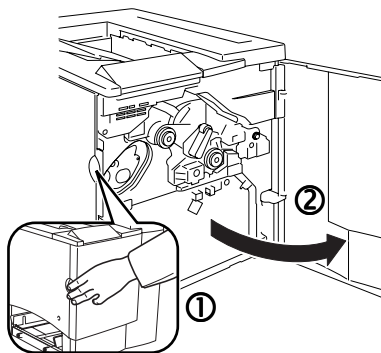
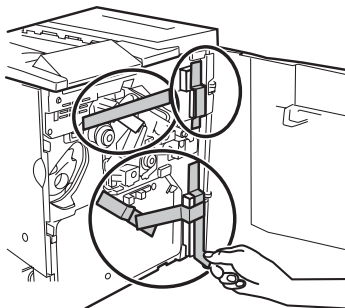
2 2 人以上で、プリンタを箱から持ち上げます。常にどの方向にも 1 ° 以上傾かないように平らな場所に設置してください。

最良のプリント品質の実現と、消耗品を寿命の最大限までお使いいただくために、プリンタを水平で頑丈な場所で、37 kg（フルオプション装着時）の重量に耐えられる場所に置きます。

3　**プリンタの保護材、保護テープを取り外します。**

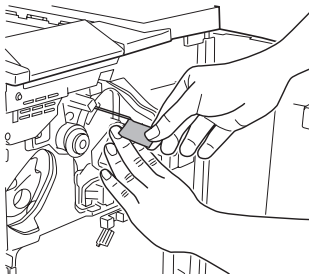
排紙トレイサポートの保護テープを取り外し、排紙トレイサポートを開きます。

4　**トレイ 1 から保護材を取り外します。**

5　**右ドア解除レバー ① を引き上げ、右ドアを開きます ②。**

6　**定着ユニット上部の緑色のレバー（2 箇所）についている保護材を取り外します。**

7　**右ドアを閉じます。**

日本語

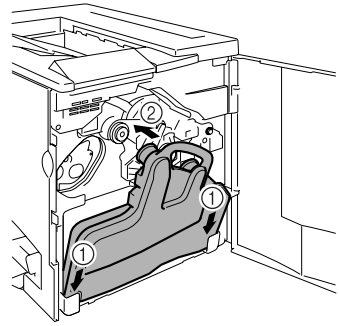
日本語

8 前ドアの取手 ① を持ち、静かに前ドア ② を開きます。

9 プリンタ内部の保護テープを取り外します。

10 片手で転写ベルトユニットを押さえながら、もう一方の手で図のタグを持ち、転写ベルトユニット固定具をまっすぐ手前に引き抜きます。

この固定具は、プリンタ出荷時の搬送による振動から転写ベルトユニットを保護するためのものです。

 固定具は、地域の条例にしたがって処分してください。

11 同梱の廃トナーボトルをビニール袋から取り出し、プリンタに取り付けます。

a ボトルの下部 ① をプリンタ側の取り付け位置に差し込みます。

b ボトルの上部 ② をしっかり固定されるまで押し込みます。

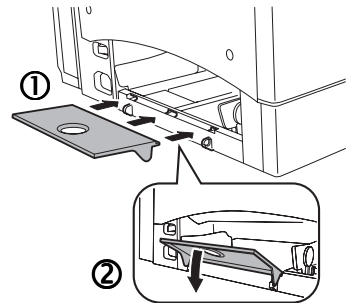
廃トナーボトルが正しく取り付けられていないときや、転写ベルトユニット解除レバーが正しい位置（下向き（7 時の位置））にセットされていないときは、前ドアを閉じることができません。

12 前ドアを閉じます。

用紙サポートの取り付け

トレイ 1 用紙サポートの取り付け

1 用紙サポートをビニール袋から取り出し、トレイ 1 に取り付けます。

用紙サポートの 3 つのタブ ① をトレイ 1 の取り付け穴（3 つ）に差し込みます。次に、用紙サポートを下におろすようにして両側のフック ② をトレイ 1 の取り付け部（2 つ）にはめます。

日本語

トレイ 1（多目的トレイ）への用紙のセット

トレイ 1 には、本機がサポートしているすべての用紙サイズ（封筒、ラベル、官製はがき、厚紙、OHP フィルムを含む）をセットすることができます。

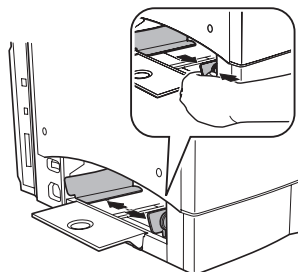
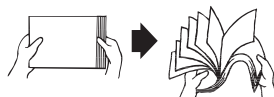
対応用紙や異なる種類の用紙のセットについては、ユーザーズガイドの「用紙の取り扱い」を参照してください。

日本語

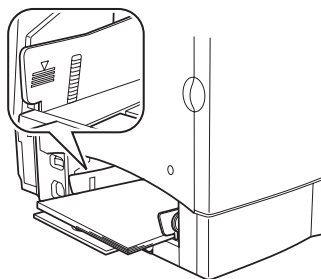
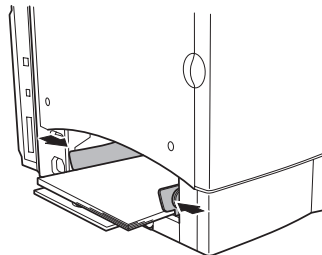
ご注意

異なるサイズ・種類の用紙を同じトレイに同時にセットしないでください。

1 用紙ガイドをセットする用紙の幅に合わせます。

手前側の用紙ガイドのつまみをにぎりながら、用紙ガイドをスライドさせます。

2 約 200 枚の用紙の束をさばきます。

3 用紙の印刷面を上にし、短辺を給紙口側にしてセットします。

用紙の包装ラベルに用紙の印刷面を示す矢印が書かれていることがあります。

トレイ内部の左側にある最大補給量マーク（▼）より上に用紙をセットしないでください。マークを超えてセットすると、正しく給紙されない場合があります。
トレイ 1 では約 200 枚までセットできます。（80 g/m² の A4 ／レターサイズの用紙の場合）

4 用紙ガイドを用紙に合わせます。

ご注意

用紙を挿入したら、必ず用紙ガイドを合わせてください。用紙ガイドが用紙の端にきちんと合っていないと、印刷品質の問題や紙づまり、プリンタの故障の原因となります。

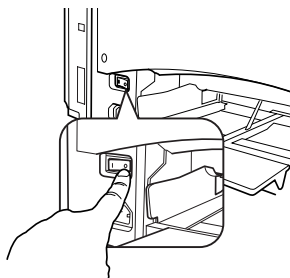
オプションの取り付け

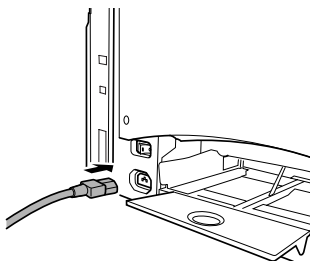
オプションを取り付ける際には、必ずプリンタの電源を切り、プラグも抜いてください。

プリンタのオプション（両面プリントユニットや増設メモリなど）を追加で購入した場合も、それらを先に取り付けてください。購入したオプションに付属の要領書に記載されている取り付け方法にしたがってください。取り付け方法が記載されていない場合は、ユーザーズガイドの「オプションの取り付け」（Utilities and Documentation CD-ROM 内の PDF）を参照してください。

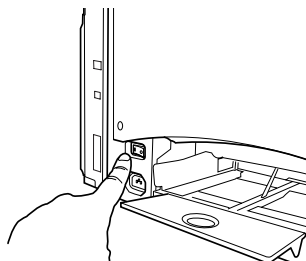
電源ケーブルの接続

日本語

1 プリンタの電源がオフになっていることを確認します。

2 プリンタの電源ケーブルをプリンタに接続し、もう一方を AC コンセントに接続します。

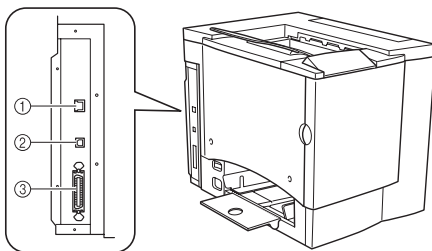
電源ケーブルの抜き差しがしやすいように設置してください。

3 プリンタの電源をオンにします。

約 180 秒間（通常の気温と湿度の場合）のウォームアップの後、メッセージウィンドウに「ﾚﾃﾞｨ/MAGICOLOR 2300DL」と表示されます。

プリンタの電源を入れてウォームアップ終了後でも「ﾚﾃﾞｨ/MAGICOLOR 2300DL」と表示されない場合は、セットアップをもう一度チェックしてください。

プリンタは 30 分使用しないと自動的に節電（省電力）モードに切り替わります。プリンタが節電モードに切り替わるまでの時間は、操作パネルの「ｴﾝｼﾞﾝ / ｾﾂﾃﾞﾝ ﾓｰﾄﾞ」メニューで変更できます。

ご注意

データの受信中や印刷中は、プリンタの電源を切らないでください。

インターフェイスパネルについて（コンピュータとの接続）

用途、使用環境に応じて次の３つをサポートしています。

① イーサネット（Ethernet）ポート

ツイストペア線（RJ45）のイーサネットケーブルでプリンタのイーサネットポートを 10Base-T/100Base-TX ネットワークに接続します。

② USB ポート

USB ケーブル（タイプ B）で、プリンタの USB ポートとコンピュータの USB ポートを接続します。

③ パラレルポート

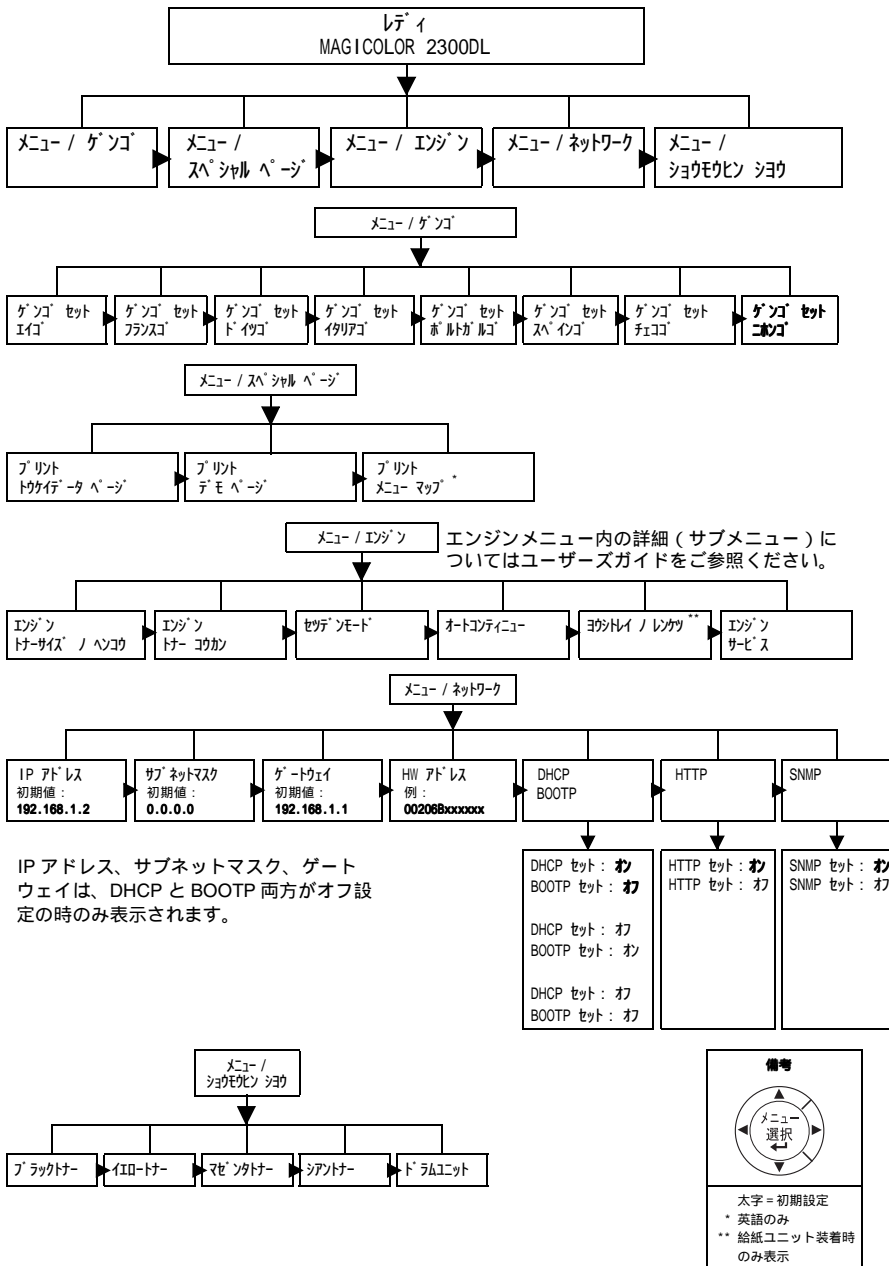
IEEE 1284 双方向パラレルケーブルで、プリンタのパラレルポートとコンピュータのパラレルポートを接続します。

次の手順について

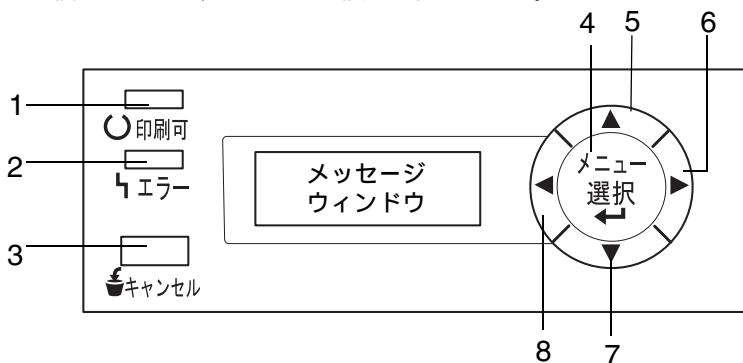
これでプリンタ本体のセットアップは終了です。プリンタをご使用になる前に、次の 3 つのステップを行ってください。

- もしプリンタのメッセージウィンドウ表示を日本語以外に変更したい場合は、「メッセージウィンドウの言語選択」（p.18）を参照し、言語を選択します。
- プリンタを、お使いのコンピュータまたはネットワークに接続します。（ユーザーズガイドの「ソフトウェアのインストール」を参照してください。）
- Utilities and Documentation CD-ROM をコンピュータの CD-ROM ドライブに挿入し、説明にしたがってプリンタドライバとプリンタユーティリティソフトをインストールします。（ユーザーズガイドの「ソフトウェアのインストール」を参照してください。）

操作パネルのメニュー一覧

日本語

操作パネルについて

プリンタの上部にある操作パネルでは、直接プリンタの操作を行うことができます。また、操作パネルでは、注意が必要な状態などのプリンタの現在のステータスも表示されます。

- 2 つのランプで、プリンタのステータス情報を示します。
- メッセージウィンドウには、ステータスメッセージと設定情報が表示されます。
- 6 個のボタンは、プリンタの設定に使用します。

操作パネルのランプ／キー

No.	ランプ	オフ	オン
1	印刷可	印刷可能（データ受信可能）な状態になっていません。	印刷可能（データ受信可能）な状態です。
2	エラー	問題なし。	何か操作が必要であることを示しています。（通常、メッセージウィンドウにステータスメッセージが表示されます。）

No.	キー	機能
3	キャンセル	■ 1つまたはすべてのプリントジョブをキャンセルすることができます。 ■ メニュー表示中／選択中の場合、そのときの設定変更を取り消します。
4	メニュー選択 ↵	■ 設定メニューが表示されます。 ■ メニュー表示中の場合、表示中のメニューが選択されサブメニューあるいは設定項目が表示されます。 ■ メニュー表示中で設定項目の選択画面の場合、カーソル位置に関係なく）表示されている項目が選択されます。
5	▲	■ 現在表示されているメニューの上のメニューレベルに戻ります。 ■ 設定項目の文字入力画面の場合、現在表示中の文字の前の文字が表示されます。
6	▶	■ 表示されているメニュー／設定項目の右のメニュー／設定項目を表示します。 ■ 文字入力中の場合、カーソルを 1 カラム右へ移動します。
7	▼	■ 表示中のメニューが選択されサブメニューあるいは設定項目が表示されます。 ■ 設定項目の文字入力画面の場合、現在表示中の文字の次の文字が表示されます。
8	◀	■ 表示されているメニュー／設定項目の左のメニュー／設定項目を表示します。 ■ 文字入力中の場合、カーソルを 1 カラム左へ移動します。

日本語

メッセージウィンドウの言語選択

初期状態では、メッセージウィンドウの言語は日本語に設定されていますが、プリンタのステータスメッセージと設定メニューの表示を、英語、チェコ語、フランス語、ドイツ語、イタリア語、ポルトガル語、スペイン語で表示させることもできます。

メッセージウィンドウの言語を変更したいときは、操作パネルで以下の手順で操作してください。（装着されているオプションによって少し変わります。）

押すキー	ディスプレイ（このように表示されるまで）
	ﾚﾃﾞｨ/MAGICOLOR 2300DL
メニュー 選択 ↵	ﾒﾆｭｰ ｹﾞﾝｺﾞ
▼	ｹﾞﾝｺﾞ ｾｯﾄ ﾆﾎﾝｺﾞ
▶	設定したい言語（例：ｴｲｺﾞ）が表示されるまで、▶キーを押してください。
メニュー 選択 ↵	

イーサネット（Ethernet）IP アドレスの設定

イーサネット接続の場合、プリンタの IP アドレスの設定を行います。

手動で IP を設定する場合は、はじめに DHCP セットと BOOTP セットの設定をオフにしてください。

ご注意

プリンタの IP アドレスを設定するときは、必ず事前にネットワーク管理者に連絡してください。

IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイは、DHCP と BOOTP 両方がオフ設定の時のみ表示されます。

1 プリンタの電源をオンにします。

2 操作パネルでお使いのプリンタの IP アドレスを設定します。

押すキー	ディスプレイ（このように表示されるまで）
	ﾚﾃﾞｨ/MAGICOLOR 2300DL
メニュー 選択 ↵	ﾒﾆｭｰ ｹﾞﾝｺﾞ
▶	ﾒﾆｭｰ/ﾈｯﾄﾜｰｸが表示されるまで▶キーを押してください。
▼	IP ｱﾄﾞﾚｽ/192.168.1.2（初期値の場合）
メニュー 選択 ↵	
◀、▶キーを押して 3 桁の数字 4 つの間を移動させます。 （各 3 桁中の上位桁の 0 は表示されません。例えば：“ 001 ” は “ 1 ” と表示されます。） ▲、▼キーを押して各桁の数値を切り替えます（増減させます）。	
メニュー 選択 ↵	ｵﾏﾁｸﾀﾞｻｲ
次に示す手順でコンフィグレーションページを印刷し、IP アドレスの照合結果を確認することができます。	
	ﾒﾆｭｰ/ｹﾞﾝｺﾞを表示させます。
▶	ﾒﾆｭｰ ｽﾍﾟｼｬﾙ ﾍﾟｰｼﾞ
▼	ﾌﾟﾘﾝﾄ ﾄｳｹｲﾃﾞｰﾀ ﾍﾟｰｼﾞ
メニュー 選択 ↵	
コンフィグレーションページが印刷されます。IP アドレスを確認してください。	

3 必要に応じて「ｻﾌﾞﾈｯﾄﾏｽｸ」、「ｹﾞｰﾄｳｪｲ」の設定を行ってください。

これらの設定を行う際は、ネットワーク管理者に相談してください。

セットアップ時のトラブルシューティング

日本語

「故障かな？」と思ったら、以下の表を確認してください。問題の原因を解明し、対処方法を見つけるために、以下の表が役に立ちます。より詳しいトラブルシューティングについては、ユーザーズガイドの「トラブルシューティング」を参照してください。（Utilities and Documentation CD-ROM 内の PDF ファイル）

症状	原因	処置のしかた
操作パネルが点灯しない、メッセージが表示されない	AC コンセントから電気が届いていない。	AC コンセントが通電していることを確認してください。
	電源ケーブルがコンセントとプリンタの両方にしっかりと接続されていない。	プリンタの電源をオフにし、電源ケーブルを確実に接続してから、プリンタの電源をオンにしてください。
	プリンタの電源がオンになっていない。	プリンタの電源をオンにしてください。
	コンセントからの電源電圧がプリンタの電源条件に合っていない。	電源電圧がプリンタの電源条件を満たしていることを確認してください。ユーザーズガイドの「付録」を参照してください。
コンフィグレーションページを印刷できない	給紙トレイに用紙が入っていない。	給紙トレイに用紙が正しく確実にセットされているか確認してください。
	紙づまりが起こってる。	紙づまりが起きていないか確認してください。
エラーメッセージが表示される	消耗品や給紙トレイが正しく装着されていない。	メッセージウィンドウに表示されたメッセージにしたがって対処してください。
	紙づまりが起こっている。	
	プリンタ内部で問題が発生している。	
ページの端が薄く印刷される	プリンタが水平な場所に置かれていない。	プリンタを水平な場所に置いてください。全方向に± 1 ° 以上の傾きがないようにしてください。（例えば、丸い鉛筆を置いてどの方向にも転がらないことを確認してください。）
プリンタがコンピュータからデータを受信しない	プリンタが印刷可能状態になっていない。	プリンタを印刷可能状態（［印刷可］ランプ点灯）にし、メッセージウィンドウに「ﾚﾃﾞｨ/MAGICOLOR 2300DL」と表示されることを確認してください。

もし、これらの処置をしても問題が解決しない場合は、ユーザーズガイドを参照してください。

オプション・消耗品

オプション、消耗品の購入方法や価格などについては、www.minolta-qms.co.jp にアクセス、または販売代理店へお問い合わせください。

日本語

オプション	
製品名	**備考**
増設メモリ（DIMM)	増設メモリ 128 MB、256 MB （PC-100 または PC-133 準拠の SDRAM DIMM） プリンタには 288 MB まで増設可能 ※増設用は 1 スロットのみ。標準では 32 MB 装着。
両面プリントユニット	用紙の両面に印刷することができます。 普通紙（60 ～ 90 g/m^2）のみ対応
給紙ユニット	500 枚の用紙（A4）がセット可能な給紙トレイ付き
その他のオプション	www.minolta-qms.co.jp にてご確認いただけます。

消耗品	
トナーカートリッジ（標準サイズ）：	イエロー、マゼンタ、シアン 1,500 枚（A4 サイズで印字率 5% 連続印刷時）
トナーカートリッジ（大容量サイズ）：	イエロー、マゼンタ、シアン、ブラック 4,500 枚（A4 サイズで印字率 5% 連続印刷時）
ドラムカートリッジ	
廃トナーボトル	
備考：消耗品の寿命については、ユーザーズガイド（Utilities and Documentation CD-ROM 内の PDF）を参照してください。	

適合宣言文

日本語

■ 電波障害について

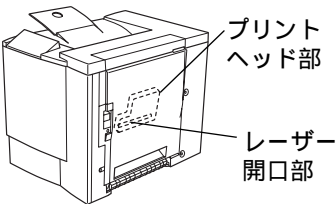
この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に接近して使用されると受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

この装置は、シールドタイプのインターフェイスケーブルおよびネットワークケーブルを使用して下さい。ノンシールドケーブルを使用するとラジオやテレビジョン受信機の受信障害を引き起こすことがあり、VCCI 規制で禁止されています。

■ 高調波対策ガイドライン

本機器は社団法人ビジネス機械・情報システム産業協会が定めた複写機及び類似の機器の高調波対策ガイドライン（家電・汎用品高調波抑制対策ガイドラインに準拠）に適合しています。

■ 国際エネルギースタープログラム対応

当社は、国際エネルギースタープログラムの参加業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの対象製品に関する基準を満たしていると判断します。

国際エネルギースタープログラム対象製品とは？

国際エネルギースタープログラム対象製品とは、地球温暖化抑制に貢献する事を目的に作られた製品です。一定時間印刷を行わない場合、自動的に低電力モードに移行する機能が搭載されています。この機能により本機未使用時の消費電力を、効率的かつ経済的にコントロールしています。

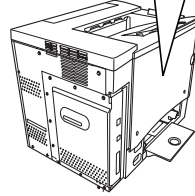
安全にお使いいただくために

トナー	
⚠警告	
	トナーまたはトナーの入った容器を火中に投じないでください。トナーが飛び散り、やけどのおそれがあります。
注意：お子様の手の届かないところに保管してください。	

レーザーの安全性
本機は、レーザーを使用するプリンタです。本マニュアルに記載の指示事項を守って動作させる限り、レーザーの危険にさらされることはありません。 レーザー光放射は、保護カバーの中に完全に遮蔽されていますので、ユーザー使用のどの段階においても、レーザー光が機外に漏れ出すことはありません。 本機はクラス 1 レーザー製品として認定されています。従って、本機が危険なレーザー放射を発生させることはありません。

内部レーザー放射	
最大平均放射パワー：4.68 μW（PC ドラム面にて）	
波長：770 〜 795 nm	
本機は、クラス 3b のレーザーダイオードを使用し、不可視のレーザー光を放射します。プリントヘッド部（プリンタ内部のトナーカートリッジの前にあります）には、このレーザーダイオードと読み取り用ポリゴンミラーが組み込まれています。 プリンタヘッド部には、プリントヘッドとミラーユニットが入っています。レーザー光は、プリントヘッドユニットから出力され、ミラーユニットを通り、プリンタ内部のミラーユニットのレーザー開口部から放射されます。	
⚠警告	
プリントヘッド部及びミラーユニットは市場保守調整品目ではありません。したがって、プリントヘッド部及びミラーユニットは、どのような状況でも開けないでください。	

日本語

レーザー安全ラベル

⚠ 警告

警告：ここに規定した以外の手順による制御や調整は危険なレーザー放射の被ばくをもたらす恐れがあります。

これは半導体レーザーです。このレーザーダイオードの最大出力は 5 mW で、波長は 770 ～ 795 nm です。

オゾン放出

本機の使用中は少量のオゾンが発生しますが、その量は人体に悪影響を及ぼさないレベルです。ただし、換気の悪い部屋で長時間使用したり、大量に印刷を行ったりする場合には臭気が気になることがあります。
快適な環境を保つために、定期的な部屋の換気をお勧めします。

サービスとサポート

■ ユーザー登録

プリンタ本体には、ユーザー登録カードが入っています。必要事項をご記入の上、弊社にご返送ください。

ユーザー登録の情報をもとに保証書を発行致しますので、かならずユーザー登録カードをご返送頂けますようお願いいたします。

弊社の Web からもユーザー登録をすることができます。

URL：http://www.minolta-qms.co.jp/Support/Userreg/index.html

■ 年間保守契約について

本プリンタを安心してお使いいただくために年間保守契約の制度を設けております。年間保守契約についての詳しいことはお買い求めの販売店またはミノルタ・キューエムエス（株）にお問い合わせください。

■ インターネットでのサポートについて

最新のソフトウェアのダウンロード、カタログ請求やカスタマ・サポート担当への電子メールにてユーザーサポートも受け付けております。

URL：http://www.minolta-qms.co.jp

■ プリンタに関するお問い合わせ

販売店及び弊社にお問い合わせになるときには、次のような項目をあらかじめ調べておいていただきますと不具合の原因を調べる助けになります。

- ■ プリンタの機種名
- ■ プリンタに接続されているコンピュータの機種
- ■ コンピュータで使用されているオペレーティングシステムの種類とバージョン
- ■ プリンタとコンピュータを接続しているインターフェイスの種類
- ■ 使用されているアプリケーションソフトウェアとバージョン

以下の場合には、お問い合わせに対してご回答できないことがありますので、あらかじめご了承ください。

■ アプリケーションソフトウェアの使い方及び操作方法

■ ホストコンピュータの使い方及び操作方法

■ お客様固有と思われるアプリケーションソフトウェア及びホストコンピュータでの動作について

■ 問題解決に必要な情報が不足している場合

■ 本来の使い方及び操作方法から逸脱している場合

■ 本プリンタとは直接関係のない他社製品についてのお問い合わせ

■ 本製品の非公開仕様に関するお問い合わせ

■ 保証の対象外となる項目について

プリンタのご使用にあたっては本書およびユーザーズガイドに記載の注意事項を良くお読みいただき、正しい操作方法でご使用いただくことをお願いいたします。

尚、下表に示す項目は保証の対象外となりますのでご注意ください。

弊社推奨品以外の消耗品、用紙、オプションを使用したことにより故障または損傷した場合、有償修理の対象となります。

以下の場合は、保証の対象外です。	
用紙	表面加工されたカラーの OHP フィルムやインクジェット用紙など、弊社推奨品以外の用紙を使用した場合。 詳しくは、ユーザーズガイドの「用紙の取り扱い」を参照してください。
静電気の放電	コントローラボードを扱う際（増設メモリの取り付けなど、いかなる場合でも）、人体からの静電気に対する適切な保護を怠った場合。
操作	本書での操作の指示にしたがわなかった場合。
改造	プリンタを改造して使用された場合。 法令に触れたり安全や機能を損なうことがあります。
消耗品	弊社推奨品以外の消耗品を使用された場合。（トナーを再充填してトナーカートリッジを使用するとプリンタの損傷や品質の低下につながる恐れがあります。）
オプション	弊社推奨品以外のオプションを使用された場合。